

ひらぽう



第24報（平成30年10月）



— 今月のコラム —

こんにちは。ひらぽに通い始めて2年と少しになる、女性の利用者です。

学校を出てから20年以上も一度も仕事をした事のない私。同世代の人と比べて、ものすごい経験値が低いのです。「これではいかん」と最近思い始め、社会に出て一人でやっていく為に、今までやった事のない挑戦をしてみようと思いました。

それは、女性一人で入りにくい店で外食する事です。例えば、牛丼屋さんやラーメン屋さんとか、女性一人だと浮くような気がして行けなかったのです。でも、牛丼さんはお金のない私には、とっても魅力的で気になってたのです。と、言う事で勇気をふりしぼって先日行ってきました。

入店すると意外に女性がいました。一瞬ほっとしましたが、私、店員に声をかけるのが苦手なのです。なんか周りに「場違いな人が来てる」と思われてるんじゃないか、とか思ったり「牛丼、並盛」って言うのがなんか恥ずかしいのです。その為、焦りもあり、声もかけられず大汗が出てきて、ますます怪しい人に見える私。すると、隣のお客さんが「牛丼、並盛」と注文したので、私も便乗して「わ、私も！」と一緒に来た人のような注文をし、逆に恥ずかしさ増大・・・「早く帰りたい」と思いつつ出された牛丼を食べると「お、美味しいやん・・・今度はぜひ『つゆだくで』食べたい」

次回こそ、恥ずかしがらず「つゆだくで」注文するぞと、決意しつつ、ふと見渡すと、誰も私の事など気にせず、黙々とうつつむいて食べているお客さん。私一人が気にしているだけなのかも知れません。

少し成長したかな？と思う1日でした。

いつか、一人で立ち飲み屋さんに行けるようになるのが目標です。

改めて紹介するコーナー 「活動場所」

主な活動場所である「枚方公園青少年センター」内の「和室」。横にもなれる広々とした空間、やっぱり畳って落ち着きますよね。（利用者：和室大好きっ子さん）



～ 私が好きなアニメキャラ ～

うずまきナルト（NARUTOーナルトー）
必殺技がカッコイイ！

うちはサスケ（NARUTOーナルトー）
呪印の力が強くて良かった！

モンキー・D・ルフィ（ONE PIECE）
仲間がカッコイイ！

（利用者 T）

この面の記事は、ひらぽ利用者が記事を企画・執筆しました。

「ひらぼう」リニューアル！

隔月で発行してきた「ひらぼう」もおかげさまで24報となりました。ここらでちょっと趣向を変えてみたいと思い、今号よりリニューアルいたしました。

どこが変わったのか？ぱっと見ではわかりづらいかもしれませんが…実は今号から1面の記事を「ひらぽ」利用者が制作しています！！ひらぼうの活動報告やちょっとしたコラム、果ては「ひらぽ」と全く関係ない自分語りなど…まだ手探り状態ですが、より充実した記事を「ひらぽ」らしくゆる～く掲載していければと思います。

まずははじめの「いっぽ」から。これからもよろしくお願いします。

クリスマスリース販売します！

11月17日（土）メセナひらかた会館で開催されるウィルフェスタ。そちらに「ひらぽ」で出店をします。みんなで作ったクリスマスリースを販売予定です。

ぜひご来場くださいませ☆

市民連続講座

子ども総合相談センターでは、子ども・若者支援のための市民連続講座を全4回の予定で開催しています。

10月13日（土）に小林将元さん（NPO法人クラウドナイン理事長）を講師としてお招きして第一回を開催しました。入寮施設での支援のなかで、さまざまな活動（農業、養鶏、博物館のお土産販売、ヤフオクで大金を稼ぐ！？なんて話も）を通して若者が元気になっていくお話が興味深かったです。小林さんの熱い気持ちが伝わってくる内容でした。

「家族会」報告

9月の家族の会は調理実習会でスムージーとホットサンドを作りました。4名の参加でしたが、みなさん流石の家事力！準備からあとかたづけまでぱぱぱ～っとあっという間でした。このへんは「ひらぽ」の調理実習とは大きな差ですね。勉強になります…。

10月の家族会は「アサーション・トレーニング」。11月は「クリスマスリース作り」です。

ぜひ、お気軽にご参加ください。

～発行元・お問い合わせ先～

枚方市ひきこもり等子ども・若者相談支援センター（枚方市子ども総合相談センター **となとな** 内）

電話：050-7102-3228 / 相談専用電話：072-843-2255 / FAX：072-846-7952